

株式会社 大東環境科学



環境問題の解決に取り組む、大東環境科学。
社会のニーズに順応すべく、日々、技術を研鑽。

● 環境に対する意識の変遷 持続的發展を目指す社会に

弊社は1972年、盛岡市大沢川原に株式会社大東化学を設立しました。当時は高度経済成長の終焉期であり、環境汚染問題や公害が大きく取り上げられていました。これらの課題を解決し、住みよい社会を創りたいという志を抱いて公害測定

の会社を創業したものの、当時、一連の公害規制は、企業側にはそれまでの自由な事業活動の足かせとも見られました。処理設備等の導入費用も招くことから、提案しても消極的な企業が多く、営業活動は大変苦勞しました。

その後、世の中は工場やビル等からの排気ガス、排水の有害物質だけではなく、自動車排ガスによる大気汚染、一般家庭からの生活排水による水質汚濁、廃棄物のリサイクルな

ど生活型公害の影響が大きくなり、「公害防止」から「環境管理」へ変遷しました。それに伴い、1996年、社名を株式会社大東環境科学に変更しました。

さらに昨今では、環境への負荷の少ない持続的發展が可能な社会の実現に向け、社会全体の環境監視及び環境保全が不可欠な時代になってきたといえます。

● 幅広い環境問題を解決する 「環境総合コンサルティング」

「人と自然が調和した環境を守り、未来につなぐこと」、それが大東環境科学のミッションと考え、創業以来、お客様の環境問題を解決する「環境総合コンサルティング」として、環境に関する様々な業務に携わってきました。

その中でも経営の基盤になってい



や在来線鉄道の騒音振動測定などの結果を計量証明書や試験結果報告書として作成し報告しています。

● 社会問題化するアスベストにも 豊富な知識・経験で対応

水質分析や大気測定、土壌分析など環境測定分析の業務で培った技術をもとに、大規模開発事業や再生エネルギー関連等の事業にかかわる将来の環境影響を予測する環境アセスメント、工場内敷地や売買に伴う土地の土壌汚染調査等も行います。

さらに、製造業を中心とした労働者の健康を確保し、安全な職場環境を形成するために、有害物質や粉じんを使用している作業場で、労働安

全衛生法に基づく作業環境測定も行っています。

建材等に広く使用されてきたアスベスト(石綿)は、肺がんや中皮腫などの原因となり、健康被害が社会問題化しています。建築物の解体・改修・リフォームなどの工事の際、アスベストは大気中に飛散するおそれがあり、適切な対策を行うことは必要不可欠です。

弊社では、豊富で確実な知識・経験を持つ有能なスタッフと高性能な分析機器を有しており、公共施設やビル、工場、一般住宅等の民間建物に至るまで、様々なアスベスト調査・分析測定の実績があります。今後もご期待に応えられるよう邁進していきます。



Episode

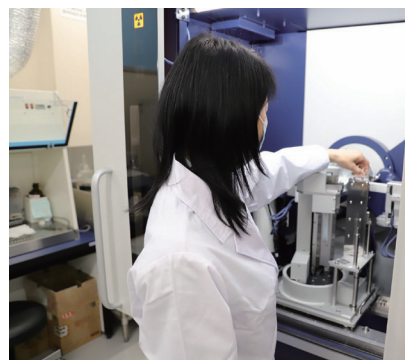
人と自然が調和した環境を守り、未来につないでいく

代表取締役 小山 克也

設立から蓄積してきた技術力と最新鋭の設備機器で 調査や分析、環境コンサルティングに対応

今年で設立50年と半世紀を迎えた。水、空気、土壌などあらゆる自然や生活環境に関する検査分析・調査測定のプロフェッショナルとして、環境アセスメントやコンサルティングにも対応できる強みを活かし、県内でも業界をリードする代表的な企業として快適な環境づくりに貢献している。

「ここがすごい」
“オンリーワン”
ポイント



るのが、「環境計量証明事業」です。環境関連諸法規に定められている水質汚濁・大気汚染・騒音・振動・悪臭・土壌などの規制基準への適合状況を確認するための測定を行い、計量法に基づく計量証明書を成果物として納品します。

具体的には、ダム・河川水・湖泊・工場排水・地下水・飲料水等の水質検査、ゴミ焼却施設・工場やビルのプラントやボイラー等の排ガス測定及び悪臭測定、自動車交通・新幹線

水質分析

弊社では長年の分析ノウハウを生かし、飲料水などの低濃度試料から、工場排水や底質等の高濃度試料まで、幅広く分析を行っています。分析方法が不明の場合は、各種法令・JIS・参考文献を参照し、当社から適切な分析方法を提案させていただきます。



水質分析の目的は、環境水や底質のモニタリング、水質汚濁防止法に準じた排水基準の遵守確認、飲料水の飲料適否判定、工程水分析、残留農薬確認など、多岐にわたります。

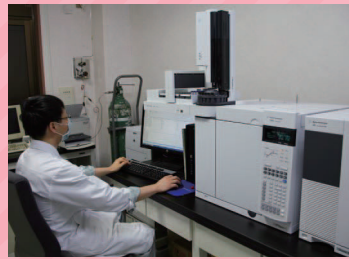
環境アセスメント

環境アセスメントとは、開発事業の内容を決めるにあたって、その事業が環境にどのような影響を及ぼすかについて事業者自らが調査・予測・評価を行い、その結果を公表して国民や地方公共団体などから意見を聴き、それらを踏まえて環境の保全の観点からよりよい事業計画を作り上げていこう、という制度です。アセスメントは「評価、査定」を意味する言葉です。弊社では経験豊富な調査員、充実した機材による調査を行うことで、環境保全上より良い事業計画をご提案しています。



作業環境測定

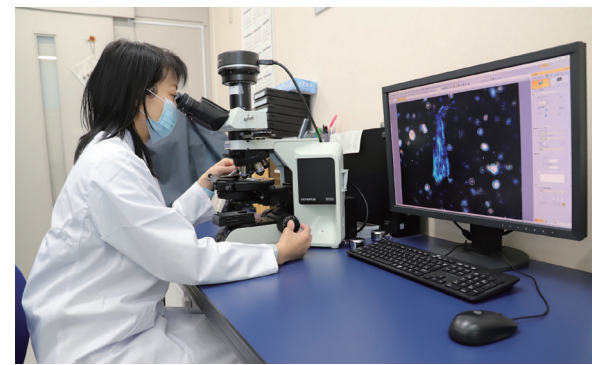
「労働安全衛生法」は、労働者の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進することを目的とした法律で、作業環境測定はこの法律によって担保されています。作業環境測定とは、「作業環境の実態を把握するための測定」です。項目としては、粉じん、有機溶剤、特定化学物質、騒音などがあります。



弊社には作業環境測定士が多数在籍しており、デザイン、サンプリングから分析、評価、報告まで一貫した管理体制で作業環境測定を実施しております。

土壌汚染調査

土壌汚染調査は、対象となる土地の、「土壌」「土壌ガス」「地下水」を採取・分析して、その土地に土壌汚染物質が無いか、基準値を超えていないかを調べる調査です。2003年に土壌汚染対策法という法律が施行されてから、土地売買の際に土壌汚染調査をすることが多くなってきました。現在では、①有害物質を取り扱っていた工場を廃止する場合、②3,000㎡以上の土地の形質変更をする場合など、ますます調査するケースが増えています。有害物質に汚染された土壌は、私達の健康や生態系そのものに悪影響を与えてしまいます。弊社では、実績と技術を活かし、土壌汚染調査、環境事業への取り組みを進めています。



● 変化する自然環境、社会環境 新たな課題に取り組む
地球温暖化、異常気象、生物多様性の危機、少子高齢化、人口減少など、社会を取り巻く自然環境、社会環境は大きく変化し、様々な課題に直面しています。これらの新しい課題に柔軟かつ的確に対応すべく、社会が求めるニーズに順応した技術の研鑽、環境と社会のより良い発展のための新技術の開発や社会への実装に取り組みでいきたいと考えております。

その一環として、2017年

● いのち輝く環境をより良く 将来へ渡すために
創業以来、常に環境の変化を意識した経営の舵取りが求められ、設備投資や人材育成、有用となる技術・サービスを展開しようと、継続的に取り組んできました。その際に、一歩先を見据えた技術の多様

に地元 矢巾町と「災害時における環境安全調査の協力に関する協定」を締結。2020年には経済産業大臣より「地域未来牽引企業」に選定いただきました。また、本年8月に創業50周年を迎え、地元の皆様に恩返しのできればと様々な地域貢献活動を行っています。7月は矢巾町内(延べ14km)の「清掃活動(ゴミ拾い、草取り等)」を行いました。また、8月には矢巾町と「災害時における石綿測定調査に関する協定書」を締結しております。今後も清掃活動による環境美化や災害協定をはじめ、「地域に寄り添う」活動を展開してまいります。

弊社の強みは、分析・調査・測定から環境アセスメント、コンサルティングまで、ワンストップで対応できることです。今後もその強みを活かして、環境汚染の未然防止や自然環境の保全、健康で快適な社

化・差別化によるコア・コンピタンスの創出を続けてきたことがたちとなり、現在、岩手県内に本社を構える同業種の企業では最も売り上げが多く、皆様からの信頼と評価につながっていると思っております。



会の環境づくりに貢献していきたいと考えています。そのためにも大切なのが、新たな人材です。弊社では多種多様な環境問題に対し、化学や生物、物理、土木、地域社会、総合政策など、「環境」にかかわる知識・経験を大いに活かすことができます。環境の業界に携わりたい方、分析や調査測定がしたい方、環境コンサルティンクとして地域に寄り添いたい方、いのち輝く環境をより良くして将来へ渡すことに共感される方、ぜひ私たちと共に歩んでいきましょう。

こんな人を求めています!

我々が求める新入社員への将来的な人材像

環境の業界に携わりたい方、分析や調査測定がしたい方、環境コンシェルジュとして地域に寄り添いたい方、いのち輝く環境をより良くして将来へ渡すことに共感される方、ぜひ私たちと共に歩んでいきましょう。

大東環境科学は、多種多様な問題に対しそれぞれの専門家が業務を担っています。化学や生物、物理、土木、地域社会、総合政策など、「環境」に係わる知識・経験を大いに活かすことができます。



ぜひ当社でチャレンジしてみたいなど、ご興味ある方お待ちしております!

詳しい募集内容はコチラから



株式会社大東環境科学

本社 / 〒020-0836 岩手県盛岡市津志田西1丁目2-23
総合技術センター / 〒028-3621 岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第1地割265番地
TEL019-698-2671

- 設立 / 1971年
- 代表者 / 代表取締役 小山克也
- 従業員数 / 55名
- 事業内容 / 環境調査・測定・分析、アセスメント業務、環境測定分析業務、その他測定分析業務

会社沿革

- 1971年 株式会社大東化学を盛岡市大沢川原に設立
- 1976年 計量証明事業(濃度・騒音)の登録を受ける
- 1992年 盛岡市津志田に本社・事業所を新設する
- 1994年 計量証明事業(振動)の登録を受ける
- 1996年 株式会社大東環境科学に社名を変更する
- 2007年 矢巾町に総合技術センターを開設する
- 2017年 矢巾町と「災害時における環境安全調査の協力に関する協定」を締結